

# グリーン水素社会のため水電解の現状、動向及び展望

講師：松澤 幸一氏

横浜国立大学 大学院工学研究院 准教授

水素、そして水素エネルギーへの関心が近年、高まり、研究開発、取り組みが精力的に進められています。なぜ水素が注目されて、必要なのか？また世界の動向はどのようなのか？グリーン水素とは何か？といった基礎的な内容から、水素を製造するには何が必要か？水電解の動向と今後の水素製造の関連とそのカギとは？といった内容を紹介していきます。

## 【講師経歴】

2005年3月 横浜国立大学大学院工学府 機能発現工学専攻修了 博士(工学)

2005年4月 株式会社けいはんな 京都府地域結集型共同研究事業 入社

2008年3月 株式会社けいはんな 京都府地域結集型共同研究事業 退社

2008年4月 横浜国立大学 大学院工学研究院 助教

2013年1月 国立大学法人 横浜国立大学 大学院工学研究院 准教授(現在に至る)

【研究歴】固体高分子形燃料電池の白金触媒の研究(-2008年)、固体高分子形燃料電池の非白金系非貴金属酸化物系触媒の研究(2008年-)、固体高分子形水電解の非貴金属酸化物系触媒の研究(2008-2013年、2018年-)、アルカリ水電解の酸化物系触媒の研究(2014年-)

【所属学会】電気化学会、水素エネルギー協会、日本 MRS、ナノ学会等

【著書】水電解による水素製造技術 ~ 各種水電解法の基本・最新技術と世界の水素政策動向(シーエムシー・リサーチ, 2023)、水素の製造・輸送・貯蔵技術と材料開発 事例集(情報技術協会, 2019)、トコトンやさしい水素の本 第2版(日刊工業新聞社, 2017)等

開催日時	2024年5月30日(木) 13:30~16:30	※本セミナーは、当日ビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。推奨環境は当該ツールをご参照ください。後日、視聴用のURLを別途メールにてご連絡いたします。 詳細は裏面をご覧ください。
受講料	44,000円(税込) ※資料付	
	*メルマガ登録者 39,600円(税込) *アカデミック価格 26,400円(税込)	

\*アカデミック価格:学校教育法にて規定された国、地方公共団体、および学校法人格を有する大学、大学院の教員、学生に限ります。

★【メルマガ会員特典】2名以上同時申込かつ申込者全員がメルマガ会員登録していただいた場合、1名あたりの参加費がメルマガ会員価格の半額となります

★【対象者】エネルギー事業者、再エネ事業者、水素関連事業者、機器メーカー、商社、地方自治体、政策立案者、大学・研究機関等

★【得られる知識】・水素エネルギーの基礎知識・水素社会関連技術の最新動向・再生可能エネルギーと水素の関連性・水電解の基礎、現状そして展望・再生可能エネルギーと蓄エネ技術としての水素の関係・Power to Gasの現状・水電解の電極触媒の基礎、普及の動向

## 【本セミナーのプログラム】

※適宜休憩が入ります。

### 1. 水素エネルギー

- 1.1. 水素エネルギーの背景と動向
- 1.2. 水素エネルギーの現状(水素閣僚会議)

### 2. 水素と水電解

- 2.1. 水素製造法とグリーン水素
- 2.2. 水電解の種類と基礎
- 2.3. 水電解の現状と動向

### 3. 水電解によるグリーン水素製造

- 3.1. 日本での Power-to-Gas 実証の紹介
- 3.2. グリーン水素に向けた水電解の方向性
- 3.3. 水電解の電極触媒の動向と現状
- 3.4. グリーン水素製造のための水電解の電極触媒の展望

### 4. まとめと今後の展望

弊社記入欄

## ウェビナー申込書

セミナー名

グリーン水素社会のため水電解の現状、動向及び展望

所定の事項にご記入下さい

会社名(団体名)

TEL:

住所 〒

FAX:

メルマガ会員、登録希望の場合は○↓

E-mail:

会員登録済み

新規登録希望

部署

役職

氏名

お支払方法

銀行振込 ・ その他

お支払予定

2024年 月 日頃

■申込方法: セミナー申込書にご記入の上 FAX または E-mail (order\_7053@cmcre.com) でお申し込みください。

■セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりません、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

■申込先: ㈱シーエムシー・リサーチ 東京都千代田区神田錦町2-7 TEL 03-3293-7053

■本セミナーの関連情報は、弊社HPでもご覧になれます。⇒ <https://cmcre.com>

参加申込 FAX 番号

03-3291-5789

# グリーン水素社会のため水電解の現状, 動向及び展望

**講師：松澤 幸一氏**

**横浜国立大学 大学院工学研究院 准教授**

当該セミナーは、**ライブ配信のウェビナー（オンラインセミナー）**です！

## 【ライブ配信対応セミナー】

- ・本セミナーはビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。お申し込み前に、下記 URL より視聴環境をご確認ください。  
→ <https://zoom.us/test>
- ・当日はリアルタイムで講師へのご質問も可能です。
- ・タブレットやスマートフォンでも視聴できます。
- ・お手元の PC 等にカメラ、マイク等がなくても視聴いただけます。この場合、音声での質問はできませんが、チャット機能、Q&A 機能はご利用いただけます。
- ・ただし、セミナー中の質問形式や講師との個別のやり取りは講師の判断によります。ご了承ください。
- ・「Zoom」についてはこちら↓をご参照ください。

<https://zoom.us/jp-jp/meetings.html>

## 【お申込み後の流れ】

- ・開催前日までに、ウェビナー事前登録用のメールをお送りいたします。お手数ですがお名前とメールアドレスのご登録をお願いいたします。
- ・事前登録完了後、ウェビナー参加用 URL をお送りいたします。
- ・セミナー開催日時に、参加用 URL よりログインいただき、ご視聴ください。
- ・講師に了解を得た場合には資料を PDF で配布いたしますが、参加者のみのご利用に限定いたします。他の方への転送、WEB への掲載などは固く禁じます。**講師の要望により、印刷ができない設定で配布する場合がございます。**
- ・資料を冊子で配布する場合は、事前にご登録のご住所に発送いたします。開催日時に間に合わない場合には、後日お送りするなどの方法で対応いたします。

## 【注意事項】

- ・本セミナーの受講にあたっての推奨環境は「Zoom」に依存します。受講者の方のお手元の PC などの設定や通信環境が受信の状況に大きく影響いたしますので、ご自分の環境が対応しているか、お申し込み前の確認をお勧めいたします。

<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC->

[MacLinux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6](https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC-MacLinux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6)

- ・Zoom クライアントは最新版にアップデートして使用してください。
- ・インターネット経由でのライブ中継ですので、回線状態などにより、画像や音声が悪くなる場合があります。また、状況によっては、講義を中断し、再接続して再開する場合がありますが、予めご了承ください。
- ・万が一、当社や講師側（開催側）のインターネット回線状況や設備機材の不具合により、開催を中止した場合には、受講料の返金や、状況により後日録画を提供すること等で対応させていただきます。
- ・本セミナーはお申し込みいただいた方のみ受講いただけます。  
複数端末から同時に視聴することや複数人での視聴は禁止いたします。
- ・受講中の録音・撮影等は固く禁じます。
- ・Zoom のグループにパスワードを設定しています。お申込者以外の参加を防ぐため、パスワードを外部に漏洩しないでください。  
万が一外部者が侵入した場合は管理者側で外部者の退出あるいはセミナーを終了いたします。